

住
ま
い
る
ニ
ュ
ー
ス

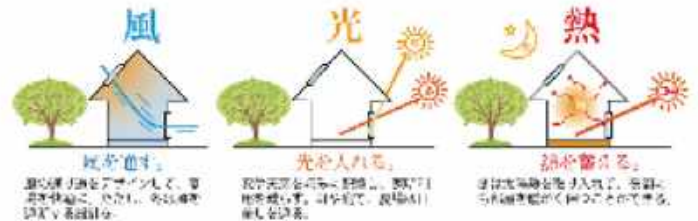
Vol. 70

パッシブデザイン

パッシブデザインとは

太陽の光、熱、そして風といった「自然のエネルギー」を最大限に活用・調節して快適な住まいづくりをしようとする設計思想・設計手法のことを言います。

自然の光や風を上手に活用して室内を冬暖かく、夏涼しくするため、電気などへの依存率を減少し、省エネでありながら快適で健康的な暮らしを実現することができます。



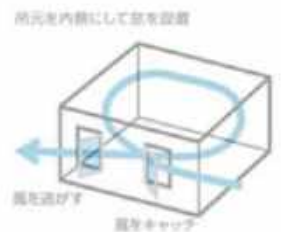
ヨネダの「With」SW 工法では断熱・気密に特化しているため、夏や冬は窓を閉め切り、エアコン一台を省エネ運転する生活をしていただき、春や秋などの中間期は窓を開けて心地よい風が自然と流れるような窓の配置を計画することが大切となります。

窓の工夫

①ウインドウキャッチ

縦入り窓は、設置の向きによって風を上手に室内に取り込むことができます。窓の吊元を内側に並ぶようにすることで風をキャッチし、室内に取り込み次の窓から排出します。

吊元を逆に設置した場合と比べると通風量は4倍にUPします。



②立体通風

建物の低い部分から風を採り入れ、高い部分から暖まった空気を排出することで室内に空気の流れが生まれます。階段上部や吹抜けに窓を設けることによって1階から2階へ風が流れます。



プランニングの際に、家事動線や希望の間取りなど以外に窓の配置などを意識することによって、自然の風を感じられる快適な空間にすることが可能になります。窓一つ一つの選び方、配置によって快適さは大きく異なります。

建設中現場のご紹介



H様邸(福知山市)



H様邸(丹波市)



T様邸(福知山市)



I様邸(福知山市)



M様邸(丹波篠山市)



T様邸(福知山市)



T様邸(福知山市)



K様邸(丹波篠山市)

住宅事業部 STAFFコラム

~コロナウイルスと夏~ 効果的な換気方法とは



今回の担当は、
設計
長谷川このみ
です。



アパートなどでは1方向しか窓がない部屋も多いかと思います。扇風機などを上手に使って夏も効果的に換気をし、夏を乗り切りましょう♪



マスクの着用が当たり前となっているこの状況下、外でのマスク着用は熱中症のリスクが高くない危険となります。周りに人が少ない時は適宜マスクを外すなど、今までとはまた違った熱中症対策が必要です。また室内での換気も必須となります。夏の換気は冷房が入った涼しい室内に暑い外気を入れるため、少しでも効果的に換気を行いたいですよね・・・



ポイント1. 窓の開け方

- ・2方向の窓を開ける
- ・引き違い窓は、2枚の窓を真ん中に寄せて両側を開けるようにする

ポイント2. エアコン

- ・ほとんどのエアコンは室内の空気を循環するだけで換気はできないためエアコン使用時にも時々窓を開けるなどをして換気するよう呼びかけられています。
 - ・消費電力を抑えて換気を行う
- ①. エアコンの消費電力が多くなるのは電源を入れた時であるため、使用中のエアコンは電源を切らず、つけたままの状態でも窓を開けること
 - ②. 外気が入り、部屋の温度が上がるとエアコンの消費電力が増えるため、換気の前には設定温度を少し高くしてから窓を開けること

ヨネダの住宅ラインナップ

■未来を担うゼロエネルギー住宅

ウイズ
-With-



省エネの工夫で消費エネルギーを減らし、使うエネルギーは自ら創り出す。究極のエコロジー住宅です。

■想いがカタチになる家

LIN 一凛



内装・外装材全て自由にデザインも思いのままに楽しめる遊び心満載の家。ご家族の想いをカタチに心地よい暮らしを実現します。

■セレクトプランの家

ここちえ
cocochie



安心機能が全てセットのセレクト定額制プラン。家づくりに精通したヨネダから自信を持っておすすめするベストプランが詰まっています。

お家づくりの参考にぜひご覧ください♪



お友達募集中

株式会社ヨネダ 本社 0120-406-217
住宅事業部 篠山店 0120-404-309

